

祈る場所

かみ
神さまに祈るときはどこでするか、つぎの空白に書
いてください。

エルサレムの神殿

きゆうやく
旧約の最初のころは、神さまの住まいとして幕屋

がありました。イスラエルの民は、旅する間、この幕屋をかついで移動していました。ところが、約束された土地に入ると、ソロモン王が神殿を建て、イスラエルの礼拝と祭儀の中心の場所としました。バビロニアの軍隊によって、一度はこの神殿がこわされましたが、イエスさまの時代には建てなおされていました。しかし、イスラエルの民衆にとって、この神殿は自分たちの血のにじむ思いで出した税金によって建てられたものであり、ローマに税金を払うと同時に、神殿税も納めなければなりません。又、律法に

よると、年に三度エルサレムの神殿に行かなければなりませんでした。貧しい民衆にとつて、これはとてもつらいことでした。

祈る場所

私たちは、祈る場所として、すぐ教会の聖堂を考

えます。しかし、私たちは、いつでも、どこでも神さ

まと出会うことができるはずです。イエスさまがサマ

リアの女に言われたことも同じことです。私たちは、

いろんな出来事を通して、又、いろんな人との出会い

の中で、神さまと出合っているのです。神さまの出

会いの機会がたくさんあるのに、私たちはそれを限

られたものにしてしまっているのです。

祈りで大切なことは、何か願いごとをすることでは

なく、神さまの呼びかけに耳を傾けることです。神さ

まは、いろんな機会に私たちに呼びかけておられる

のです。

